

高速自動車国道・一般国道（指定区間）の取組事例

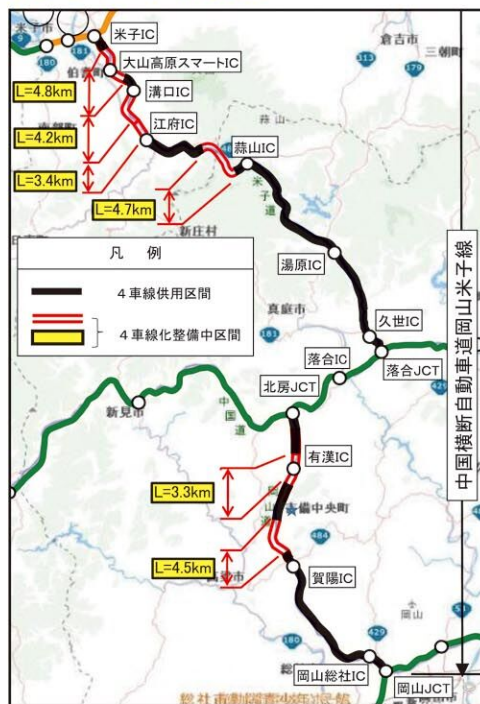
中国横断自動車道 岡山米子線の4車線化

（事業主体：西日本高速道路株式会社）

○岡山米子線は、日本海と太平洋を最短で結ぶ重要な路線であり、中四国地方の広域交通網のクロスポイントとしての本県の優位性を高め、産業の振興や、経済の発展に大きく寄与しています。

○令和4年3月、溝口IC～米子IC間の4車線化が決定され、岡山JCT～米子IC間は全て4車線で整備されることとなりました。

○岡山米子線の4車線化は、安全性や定時性、ネットワーク代替性の観点から、早期の実現が期待されます。

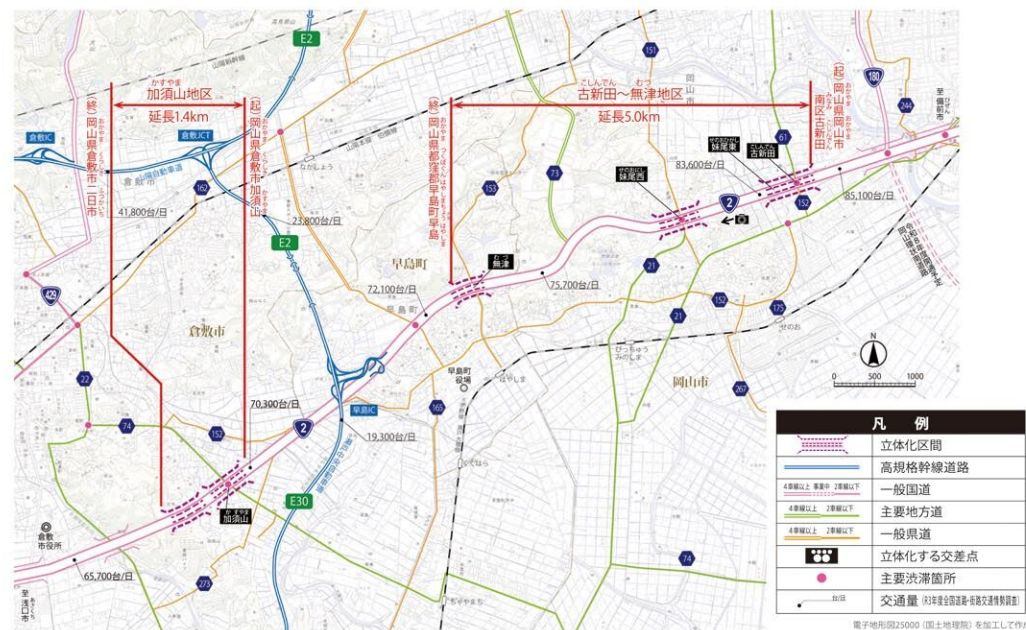
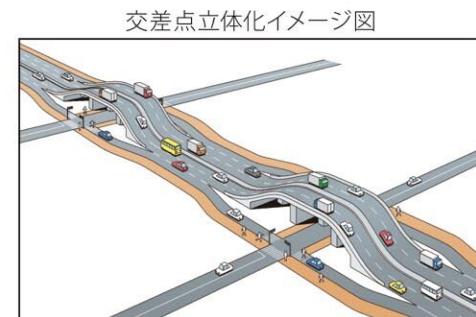


国道2号（岡山市～倉敷市間）の渋滞対策

（事業主体：国土交通省）

○国道2号（岡山市～倉敷市）の渋滞対策については、岡山市南区古新田から早島町早島町及び倉敷市加須山から二日市の6.4km区間において、交差点の立体化が岡山倉敷立体（Ⅰ期）として事業化され、整備が進められています。

○渋滞対策の推進により、日常生活における利便性の向上、物流の効率化や更なる企業立地の促進が期待されます。



県では岡山米子線の利用促進として、毎年スタンプラリーを実施



（資料提供：国土交通省）